

要 点 録

会議の名称	第2回田村駅周辺整備推進会議（資料事前配布後に事務局が意見収集）
日 時	令和2年4月20日（月）～令和2年4月29日（水）
相手方	仁連 孝昭 滋賀県立大学 名誉教授 井 経子 社会福祉法人石龍会 チャイルドハウス 園長 中川 久男 田村自治会 自治会長 川崎 他家廣 長浜地方卸売市場株式会社 代表取締役 辻村 忠嗣 田村町まちづくり委員会 委員長 國友 建治 一般社団法人長浜青年会議所 副理事長 松本 秀章 滋賀文教短期大学 副学長 若林 浩文 長浜バイオ大学 理事長 柴田 善成 六荘地域づくり協議会 会長 小川 暢保 長浜サイエンスパーク 推薦 野本 浩司 高橋町まちづくり委員会 委員長 饗庭 啓良 滋賀県長浜土木事務所 所長 畑下 嘉之 社会福祉法人青祥会 理事長
【目的】	・田村駅周辺地域民間活力等導入調査結果（要点）報告後、今後の土地利用の方向性について意見収集するもの。また、令和2年度事業の取り組みについて説明する。 （資料） ・田村駅周辺地域民間活力等導入調査業務 報告書 ○各委員からのご意見 【広域的、構想的な意見】 ・開発事業者側から見た田村駅周辺への参入は現状のままでは現実的に難しいということがわかった。 ・神田SICを含めたまちづくり計画を。 ・差別化して若い世代に選ばれるまちのアピールを行政で検討を。 ・魅力をあげて他所から店舗等を建てさせてほしいと言われるようなまちに。 ・ターゲットにしている子育て世代や女性に広く意見を聞いたほうが良い。 ・市街化拡大については、現状の市街化区域が埋まっていないのに広げる理由がない。まず、田村の中を埋めることを考える。 ・行政は田村駅を中心として人口ダムと考えている。まわりの調整区域を行政で考え、市街化区域内は地元で考えてもらうスタンスをしっかりと地元を示す必要がある。 ・田村、高橋は文教ゾーンの住宅としての位置づけを行い、商業施設にならない誘導策の検討を。 ・田村だけで考えるのではなく、新幹線駅の米原市も含めた大きなまちづくりを考える。 ・駅を中心に文教ゾーンとして大きく全体を考える。 ・大学を中心とした文教地区をどう表現するか。 【土地区画整理についての意見】 ・六荘地域は土地区画整理事業が成功している地域。 ・大きな施設を整備するためなら話はまとまりやすいが、土地区画整理の減歩説明をすると、話が進まない。現実的に難しい。 ・地権者にアンケートを行い意向把握が必要。 ・田村町まちづくり委員会で土地をまとめてもらうことを考える。

（裏面あり）

- ・広い土地にすることにより何かができると思ってもらう。（小さな区画では開発が進まない）
- ・人口減少の中、良い区画ができて売れるのか心配。
- ・旧長浜の地元ユーザは、田村に住みたいと思う人はいない。
- ・土地区画整理は利益を考えてしまうので取りまとめるのは難しい。
- ・都市計画道路を先行したほうが良い。軸ができることにより、民間業者からのオファーもあり、地権者が売る気になる可能性がある。
- ・文教地区（2つの大学）のイメージアップを行い、住宅地整備を行えば売れると思う。
- ・畑の面積も少なく筆数（地権者）も多い。東側の田は、地元業者が地権者と話を進めておりまとまってきていると聞いている。面積が大きい所は話が早い。

【現状の駅周辺についての意見】

- ・教育（文短、バイオ大）、田村山、さいかち浜など資源はあるが、活かしきれていない。
- ・環境は良いが、悪い発信しかない。田村駅のホームが狭くて危険。不便。遅延情報がわからない。文短、バイオ大の通学路も危険。
- ・環境は良いが不便。住むための魅力がない。琵琶湖、田村山、伊吹山が活かしきれていない。

【市場についての意見】

- ・コロナウイルスの影響で不景気なはず。今後の運営を考えないと。
- ・市場の今後については、市も関わっていると思うので情報がほしい。
- ・市場の後継者はいるのか。
- ・市場で集客できることを考えてくれると良い。

【その他の意見】

- ・田村駅の整備を見せた方が事業の進むイメージがあり、地権者も土地利用について考える。
- ・昔と違い住宅と農地の共存は難しくなっている。
- ・開発が進むことにより誰をターゲットにするのか。
- ・利便性豊かな長浜駅と同じようなものを望んでもダメ。
- ・若者たちが集える場所があると良い。
- ・どこでもある駅でなく、面白い駅（スケルトン。展望台。外に出られる）を整備すると話題となる。話題提供の広がりや若者からの反応が早い。駅舎の展望台からSL撮影ができたりすると、撮り鉄からの情報発信もできる。
- ・話題になり人が集まれば自然と店もできる。
- ・今のメンバーと一緒に若い人の意見を取り入れられる会議を開催し、立場でなく個人として意見をとり入れてほしい。
- ・まちづくりイメージとして、公園・芝生・トイレがあると良い。
- ・市場が借地している土地を地元へ返還するような思い切ったことをしないと、地元も自分たちで考えることをしない。
- ・駅整備にあわせて、JRにダイヤ改正の要望も。15分に1本。最低でも20分に1本。新幹線との乗り継ぎが悪い。
- ・市場倉庫の土地は建設時の高い借地料で支払われている。地元（地権者）は何もしなくても収入がある。市が何かしてくれると思っている。市が動くのではなく地元（地権者）が自ら土地利用について考えるきっかけを。
市は「もう知らない」くらいのかげひきを。地元が自分たちの力で宅地化したいと思わないと。

以上